

第14回福岡県スポーツ少年団バレーボール交流大会+

注意・連絡事項

コロナ対策で提出書類増加や競技方法が変更になっておりますので、開催要項・諸注意連絡・競技上の注意・審判上の注意・コロナ対策を熟読して参加をお願いします。

- 1 各チームはスポーツ少年団旗（令和2年度登録認定ペナントが付いていること）、プラカード、点示盤ネームプレート、エントリー変更届、公式記録メンバー表、ラインアップシートを持参ください。（エントリー変更届、メンバー表、ラインアップシートは福岡県小学生バレーボール連盟のホームページより印刷して下さい）
- 2 開会式は行いませんので、9時00分までに各会場に集合し、受付完了後、監督会議をアリーナで行います。
- 3 各会場及び駐車場の利用については会場責任者の指示に従って下さい。
- 4 **靴は下駄箱使用不可、チームでまとめて管理**をお願いします。貴重品等は各チームで責任をもって管理して下さい。
- 5 体育館のコンセント及びゴミ箱は使用禁止です。ごみは各チームでお持ち帰り下さい。
- 6 各チーム長短の笛（**電子ブザー可**）、記録用の筆記用具を用意して下さい。
- 7 **大会は相互審判で行います。各会場にフリーの審判員の配置は行いませんので、必ず審判のできる方が帯同して下さい。（選手の審判は認めません）**
- 8 **駐車券は県小連HPよりダウンロードし、チーム名及び会場名を入力して印刷し、車のフロント部に置いて下さい。車の台数は1チームにつき4台でお願いします。（浅生スポーツセンターは駐車料金 500 円入用）**
- 9 団員章の縫付けについては、**第1試合着用のユニホームの左袖上腕部に団員章を縫付けて下さい（ピン止め不可）。**大会当日に確認を行います。
- 10 ベンチ入りは日本スポーツ少年団に登録をしている指導者及び団員とする。（日本スポ少に未登録の団員は今回に限り、各市町村で補充登録をしている団員については参加を認める）
- 11 **エントリー変更届**については、**変更のあるチームのみ**各会場の受付に提出して下さい。

「コロナ感染症」に関する対策について

- 1 **ラインズマンフラッグ**は、使い回しを避けるため各チームで用意してください。
用意できないチームは会場で役員に相談下さい。
- 2 各チームは自チームの試合・審判終了後、使用した用具の除菌作業を行っていただきます。**除菌スプレー、ペーパータオルは各チームで用意**して下さい。
※ 除菌の際は、**タオルではなくペーパータオルを用いて**すべて自チームで持ち帰り処分して下さい。
コートチェンジは、椅子をもって移動して下さい。
- 3 競技の流れ 第1試合のチーム 10分練習 ⇒ 公式練習 ⇒ 試合 ⇒ 終了後 ⇒ フロアから退出 ⇒ 要員が除菌実施(約5分) ⇒ 次の対戦チーム 10分練習 を繰り返す。
- 4 除菌作業5分 + 10分練習 審判チームは **15分後の試合開始を厳守**下さい。
- 5 除菌使用後のゴミは、各チームで持ち帰り処分してください。体育館のゴミ箱には捨てないで下さい。
- 6 **大会直前の3日分の体温表を必ず提出して下さい。無記名のチームは試合に参加できません。**
- 7 大会後、2週間以内にコロナ検査にて「陽性」と診断された参加者が出た場合は速やかに代表者(連絡責任者)を通じて各市町村スポーツ少年団本部に連絡を入れてください。
- 8 その他「感染防止」に必要な措置を講じる。
- 9 **会場入場時間**
入場時間に合わせて来館下さい。道路駐車は禁止。入場許可が出るまで車内で待機をお願いします。

小倉南	役員	8:30	選手	9:00
浅生S	役員	8:15	選手	8:30
的場池	役員	8:00	選手	8:30
八幡東	役員	8:00	選手	8:30
若松	役員	8:00	選手	8:30

競技上の注意

- 1 令和2年度（公財）日本バレーボール協会の定める6人制競技規則、小学生バレーボール競技規則で行います。
- 2 試合順については記載のとおりです。ただし、△パートの2試合目については、試合の敗者チームが先に試合を行います。
- 3 リンク戦は、勝率・セット率・得点率により順位を決定します。**5角形の同一パートで2勝が2チーム出た場合は、決定戦を行います。**
- 4 試合終了後は、**除菌作業を行いますので**速やかにベンチを空けて下さい。
- 5 試合中は、対戦チーム以外はフロアへの立ち入りを禁止します。対戦チーム以外の道具はフロアの外に出して下さい。（外に出せない場合は会場責任者の指示に従って下さい）
- 6 試合間は除菌作業終了後10分、連続の場合は15分間とし、全試合公式練習を行います。テクニカルタイムアウトは取って下さい。
- 7 監督、コーチ、マネージャーは必ず規定のマークを左胸部につけて下さい。なお、服装は短パン・丸首シャツ（Tシャツ）は禁止します。
- 8 参加選手は**第1試合着用ユニホームの左袖上腕部に団員章を縫付けてください。**
（ピン止め不可）
- 9 **試合球は、会場ごとに指定されたボール（ミカサは新球が用意できないチームは旧ボールで可）を各チームで用意してください。**
- 10 食事時間については、各会場で決定しますので会場責任者の指示に従って下さい。

< 表 彰 >

- 11 今年度は、体育館の面数と使用時間に制限がありますので、男子は1パート、混合2パート、女子は各8パートに分け表彰いたしますのでご理解をお願いします。

審判上の注意

- 1 競技参加者は、競技規則を理解し、忠実に守ること。
- 2 ベンチの監督の位置については、記録席に最も近い席に座ること。
- 3 公式練習前に、監督・キャプテンは記録席で公式記録用紙に署名すること。尚、試合終了後もキャプテンは署名すること。
- 4 タイムアウトは、必ず公式のハンドシグナルを明確に示して要求すること。
- 5 競技者交代は、選手をサブスティチューションゾーン内に進入させて要求を行い、速やかに交代を行うこと。
- 6 ラリー中はベンチにいるチームスタッフやプレーヤーは、原則としてベンチに座っていること。但し、監督は、ラリー中以外、選手に指示を与えるために、一時的にベンチから立ち上がることが許される。
- 7 大会は、原則として相互審判としますので、各チーム審判のできる人が帯同すること。(選手の審判は認めません) 審判は定められた順番で空きチームが行う。
- 8 JVAの審判有資格者は、必ずワッペンを着用して審判をお願いします。